

北海道大学病院消化器内科・内科 II に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報や検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 消化器疾患における IL-6 アンブを介した病態発症機構に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属]

村上 正晃・北海道大学遺伝子病制御研究所大学院医学院分子神経免疫学教室・教授

[解析施設] 北海道大学遺伝子病制御研究所大学院医学院分子神経免疫学教室

[研究の目的] 消化器疾患を患う患者様から検体をいただき、炎症がどのように起こっているかを詳しく調べることで、消化器疾患の治療法の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2000 年 1 月以降に北海道大学病院消化器内科で膵炎、腸管ペーチェット病、腸ポリープ、または炎症性腸疾患の治療を受けた方で、研究目的で臨床検体を保管されることに同意された患者さん

利用する検体・カルテ情報

検体：組織検体、血液検体、尿検体

基本情報：年齢、性別、最終観察日、術後転帰

疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、再発の有無、病理組織学的所見など

その他検査情報：血液生化学的検査結果（肝機能（T-Cho、T-Bil、D-Bil、LDH、GOT、GPT など）、画像検査所見（CT、MRI、エコーなど）

[研究実施期間]

実施許可日～2030年3月31日（登録締切日：2030年2月28日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されま

すが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報・検体を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

- ・ 北海道大学遺伝子病制御研究所大学院医学院分子神経免疫学教室
教授 村上 正晃

北海道札幌市北 15 条西 7 丁目 電話 011-706-5120 FAX 011-706-7542